

本がいっぱい！

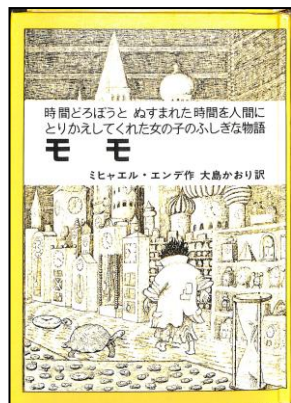


Teen's 2022

『十四歳日和』《YFM》

水野瑠見／著 講談社

中学生になりイメチェンをしたお陰で、クラスひなたの「日向」に居場所ようこができた葉子。楽しい毎ひかげ日を送っていたが、小学校から変わらず「日陰」にいる親友・しおりのことが気に掛かり…。さまざまな悩みを抱えた十四歳の少年少女たちの、四つの青春物語。



『モモ』《YFI》

ミヒヤエル・エンデ／作
大島かおり／訳 岩波書店

人間の時間を盗んで生きる灰色の男たち。人々は時間の貯蓄と儉約に懸命になり、おこりっぽくなる。モモは盗まれた時間をとりかえそうとするのだが…。

TOKOROZAWA CITY LIBRARY

所沢市立所沢図書館



『Fができない』《YFM》

升井純子／作 文研出版

「Fができるようになったら、教えてやるよ」ギターをくれた兄は、そう言って東京の大学なおひろに行ってしまった。ギターを弾き始めた直大は、ある日、クラスメイトのカイト君とホットケと音楽室を掃除することに。すると、そこにはギターがあり…。

『イカル荘へようこそ』《YF二》

にしがきようこ／著 PHP 研究所

パパが声を荒げると、ママは泣きだす。そんな暗くよどんだ空気なつるの生活にたえられず、真子は家から逃げだした。偶然知り合った夏鈴さんに誘われ「イカル荘」で暮らすことになったが、パパが連れ戻しにやってくる…。



『夏のカルテット』《YFM》

眞島めいり／著 PHP 研究所

図書委員の当番で学校に集まった典つかさたち4人は、夏休みの自由課題でバンドを組むことに。幹みきのピアノ、佐々矢ささやのギター、典つかさの作詞、夏野かの歌で曲を作っていく。この時間に名前をつけて保存できたらいいのに、と典は思ったが、夏休み明けに幹がバンドを抜けると言い出した。

『ボーダレス・ケアラー』《YFY》

山本悦子／著 竹浪音羽／画 理論社

夏休み中、認知症のばあちゃんの世話をすることになった海斗。死んだ犬「豆蔵」の散歩をするばあちゃんに、リードを持たせてもらおうと、豆蔵の気配に気がついた。マンションの駐車場にも、見えるはずのない女の子の姿が！



『きみのいた森で』《YFハ》

ピート・ハウトマン／作
こだまともこ／訳 評論社

大好きなおじいちゃんを亡くして、寂しい毎日を過ごしていたスチューイ。九歳の誕生日の前日、エリーと親友になる。毎日のように森で遊んでいたが…ある日、スチューイの目の前で、エリーは霧のように消えてしまった！



『嵐の守り手 1. 闇の目覚め』《FD》

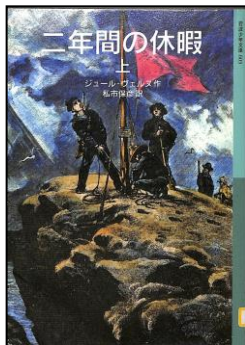
キャサリン・ドイル／作 村上利佳／訳 評論社

フィオンは夏の間、アランモア島の祖父の家で過ごすことに。祖父は〈嵐の守り手〉と呼ばれ、家には今とは別の〈時の層〉へ行けるキャンドルが棚につめこまれている。また、島には願いがかなう〈海の洞くつ〉があるという。好奇心に火がついたフィオンは…。

『春のウサギ』《YFハ》

ケヴィン・ヘンクス／作 原田勝／訳
大澤聡子／訳 小学館

せっかくの春休み、アミーリアはフロリダに行きたかったのに、お父さんはどこにも連れていってくれない。親友も8月までは外国に行っていて会えない。元気を出そうと陶芸工房に行くと、お気に入りの場所には知らない男の子が座っていた。



『二年間の休暇 上・下』《Fハ》

ジュール・ヴェルヌ／作 私市保彦／訳 岩波書店

ニュージーランドの海岸をスルギ号で一周する予定だった15人の少年たち。楽しい休暇を迎えるはずだったが、思いがけない事故のため、無人島に漂着してしまう。『十五少年漂流記』の名でも親しまれている冒険物語。



『池田菊苗』

【うま味の素「グルタミン酸」発見】《28.9》
清水洋美／文 里見和彦／絵 汐文社

甘い、塩からい、すっぱい、苦い、そして「うまい」。皆さんは、「うま味調味料」を知っていますか？実は、世界初の調味料として、日本で発見されました。「うま味」はどのように生まれたのか、菊苗がくり返した実験をのぞいてみましょう。

『チバニアン誕生』《45》

岡田誠／著 ポプラ社

千葉県にある「チバニアン（千葉時代）」の地層に、およそ77万年前、「地磁気逆転」が起こったことを示す痕跡があるんですって！「チバニアン」とは？「地磁気逆転」とは？太古の地球を地層が解きあかします。



『クジラの骨と僕らの未来』《Y48》

中村玄／著 理論社

中村さんは小さい頃から生き物が大好き。高校時代、アルゼンチンでクジラに出会いました。捕鯨でクジラを絶滅させてはいけないし、捕獲して良いか悪いかは、科学的データで判断するしかない。中村さんはクジラの研究者になりたいと思い始めます。

『恐竜学者は止まらない!』《Y45》

田中康平／著 創元社

恐竜の卵の化石から行動や習性を研究している田中さん。恐竜学者を目指し大学に進学して以来、世界中を飛び回って研究を続けている。鳥のように卵を抱いたり、集団で巣作りをする恐竜はいたのか？さあ、面白い恐竜の卵化石研究の世界へ、いざ行かん！

